

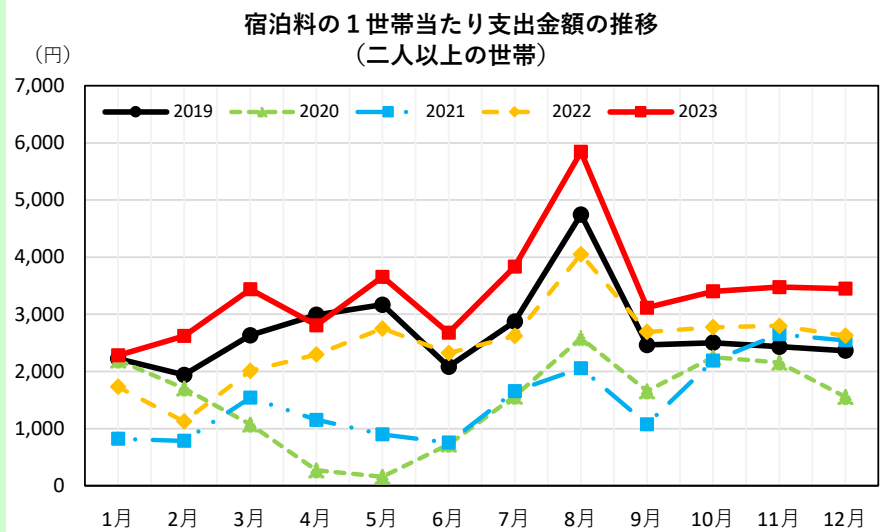
家計消費状況調査 通信

日々お忙しい中、家計消費状況調査にご回答いただき、ありがとうございます。
ここでは、皆様のご回答からわかる様々な暮らしぶりの変化をいくつか紹介します。

コロナ禍を経て宿泊料は？

読者の皆様には、夏季休暇などを利用して、旅行を計画されている方も多いのではないのでしょうか。今回は、2019年から2023年までの宿泊料の支出金額の推移を紹介します。

二人以上の世帯について、2020年は新型コロナウイルス感染症の拡大やそれに伴う緊急事態宣言の影響で、3月から宿泊料の支出金額が大きく減少しました。その後「Go To トラベル」の実施があり、回復の兆しがみられましたが2019年には及ばず、2021年も10月に緊急事態宣言が解除されるまで



支出は低迷し、11月になってようやく、同じ月との比較で、新型コロナウイルス感染症の拡大前の2019年を超える支出金額となりました。

2022年になると、8月までは6月を除いて再び2019年の同じ月を下回る水準で推移しましたが、9月からは上回り、10月からの「全国旅行支援」の実施も追い風になりました。2023年になると、5月に新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に移行されたことで、4月を除いた11か月間で、2019年の支出を上回りました。

ご協力をお願いします

- ◆調査票は毎月、翌月5日までに、ご投函又はご送信ください。
- ◆「訪問・郵送提出」を選択された場合、1か月目（調査開始月）及び6か月目は、訪問する調査員に調査票をお渡しください。

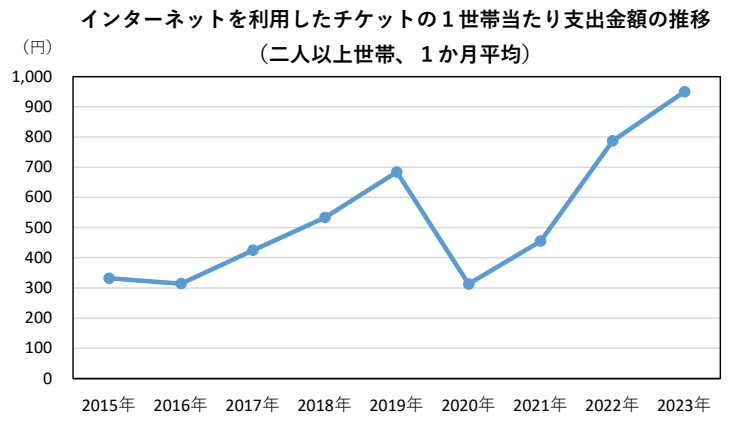


令和6年能登半島地震により災害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

インターネットを利用したチケット購入の普及

インターネットを利用した商品やサービスの購入は現在も拡大を続けています。今回はその中で、映画や演劇、コンサート、スポーツ観戦などのチケットの購入について見てみましょう。

二人以上の世帯について、インターネットを利用したチケットの支出金額の推移をみると、2020年には新型コロナウイルス感染症の拡大による不要不急の外出を抑える要請などから、支出金額が大きく減少しましたが、2021年には回復の兆しを見せ、2022年には感染拡大前の2019年を上回るまでに回復しました。2023年には更に支出金額が増加し、インターネットを利用したチケット購入の普及が進んでいることが伺えます。



e-Stat 政府統計の総合窓口

統計で見る日本
e-Statは、日本の統計が閲覧できる政府統計ポータルサイトです

お問い合わせ | ヘルプ | English

ログイン 新規登録

統計データを探す 統計データの活用 統計データの高度利用 統計関連情報 リンク集

- 統計データを探す (政府統計の調査結果を探します)
- 統計データを活用する

キーワード検索:

その他の絞り込み

- 統計データの高度利用
- 統計関連情報



「政府統計の総合窓口(e-Stat)」から、統計データ等の各種情報をご覧いただけます。

<https://www.e-stat.go.jp/>



家計消費状況調査は、皆様のご理解とご協力の上に成り立っており、調査結果は、政府の景気判断の材料となっているほか、幅広く利用されています。引き続き、調査へのご協力、ご回答をよろしくお願いいたします。